

校長名 末田 美幸
 所在地 〒544-0013 生野区翼中3-17-20
 電話 06-6757-0001 FAX 06-6757-0897
 URL http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j672486



教育目標

人間尊重の精神を基盤とし、一人一人の生徒が心豊かに力強く生き抜く人材となる基礎を育むための教育を推進する。

重点目標

- ・授業を大切に、基礎学力・学習習慣の定着を図る。
- ・家庭と協力し、規則正しい生活習慣を確立する。
- ・お互いを認め合い、支え合う集団を育成する。
- ・全教育活動を通じ、コミュニケーション能力の向上を図る。
- ・学校・家庭・地域の連携を深め、教育活動を推進する。

標準服

有



令和3年度全国学力・学習状況調査

● 平均正答率 (%)

	国語	数学
	57	49

● 結果概要

平均正答率は全国と比較して、国語・数学の2教科とも下回っているが、その差は漸次縮小されている。

国語では全国と比較して「話すこと・聞くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域において差が大きく縮まっていた。「読むこと」の領域において課題があった。

数学では全国と比較して、「関数」「資料の活用」の領域において差が大きく縮まっていた。「数と式」、「図形」の領域において課題があった。

● 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

現在の落ち着いた学習環境を活かし、学力向上の取り組みに努める。主体的・対話的で深い学びを推進し、言語活動のさらなる充実と、学習・指導方法の改善を目指す。タブレット端末等、ICTを活用した教育を推進し、視覚的にわかりやすい授業を行うとともに、生徒が自ら考えたことを発表したり、グループやクラスで話し合ったりする学習を充実させる。また、生徒が自ら能動的に学習できるように、教材の工夫、図書室での調べ学習など、意欲を高める取り組みを行っている。習熟度別少人数授業においては、個に応じたきめ細やかな指導に努めていく。家庭で勉強や読書をする時間が、全国や大阪市と比較しても少ないので、家庭での学習を促す課題を出すなど、家庭との連携を図っていく。また、家庭で勉強や読書をする時間が、全国や大阪市と比較しても少ないので、家庭での学習を促す課題を出すなど、家庭との連携を図っていく。

令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

● 種目別平均値 ※持久走と20mシャトルランのうち、20mシャトルランを選択して実施した。

性別	握力 (kg)	上体起こし (回数)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ポール投げ (m)	体力合計点
男子	29.56	27.00	42.20	53.45	—	92.71	8.04	197.36	23.09	51.90
女子	21.68	20.19	20.81	46.14	—	59.43	9.07	164.54	13.08	45.89

● 結果概要

男子では、体力合計点が51.90で、全国平均より0.76ポイント高い結果となっている。男子が実施した8種目中、「長座体前屈」以外の7種目で全国平均を上回っている。特に、「上体起こし」「シャトルラン」「ハンドボール投げ」の3種目は全国平均を大きく上回っている。

女子については、体力合計点が45.89で、全国平均より2.67ポイント低い結果となっている。女子が実施した8種目中、「シャトルラン」「ハンドボール投げ」の2種目で全国平均を上回っている。「シャトルラン」は男女ともに全国平均を大きく上回っている。

● 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

体育的活動については、体育大会の他、球技大会などのスポーツ大会を各学年で行っている。

体育の授業においては、集団行動を大切に、規律ある集団づくりを基礎としている。さらに、ペアやグループによる取り組みを積極的に取り入れ、協調性の育成を大切にしている。準備運動時に、しっかりとランニングとストレッチを行い、持久力や柔軟性を高めてきた。また、授業内に筋力トレーニングを多く取り入れ、筋力を高める指導も継続してきた。その効果もあり、今年度の調査では、男子は、「長座体前屈」以外の7種目で全国平均を上回ることができた。女子は、「シャトルラン」「ハンドボール投げ」の2種目で全国平均を上回る結果となった。特に、「シャトルラン」は男女とも全国平均を大きく上回る結果となった。

今後取り組むべき課題としては、現在の取り組みを継続しつつ、更に規律ある集団づくりと準備運動を徹底し、体力の向上を図っていききたい。

卒業後の進路

過去3年間で進学者数の多い学校を、国公立・私立別に五十音順に記載しています。学校名の後ろに過去3年間の進学者数の累計を記載しています。

過去3年間の卒業生数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
	101	103	100

【国公立】

阿倍野 (6) 生野工業 (10) 大阪ビジネスフロンティア (9) 大阪府教育センター附属 (9) 大阪わかば (勝山・桃谷) (10) 大塚 大手前 (9) かわち野 (2) 高津 (2) 港南造形 (2) 桜宮 水都国際 (2) 住吉 (6) 住吉商業 (3) 成城 (14) 泉北 長吉 (2) 西成 (2) 西野田工科 (2) 花園 (3) 汎愛 (3) 阪南 (16) 東住吉 (3) 東住吉総合 (9) 枚岡樟園 布施 (8) 布施北 (4) 布施工科 (5) 茨田 三国丘 港 (7) 南 都島工業 桃谷 (通学制・定時制夜間) (6) 八尾 (4) 八尾北 (8) 八尾翔 (3) 山本 淀商業 (2)

【私立】

アナン学園 (3) あべの翔学 (7) 石見智翠館 (鳥根) 上宮 (4) 英風 N 追手門学院大手前 (5) 桜和 OIC高等専修 (2) 大阪信愛学院 (5) 大阪学院大学 大阪学芸 (6) 大阪国際鴻井 大阪産業大学附属 (8) 大阪商業大学 (8) 大阪信愛学院 大阪成蹊女子 大阪桐蔭 大阪夕陽丘学園 (7) 鹿島学園 関西大学北陽 (4) 近畿大学附属 (2) 金蘭会 倉吉北 (鳥取) 興園 (9) 好文学園女子 金光藤蔭 (9) 堺 (堺市) 滋賀学園 (滋賀) 四條畷学園 (2) 常翔学園 城南学園 昇陽 (2) 清風 清明学院 (3) 星稜 (石川) たまがわ高等支援 東海大学付属大阪仰星 東海大学付属静岡翔洋 (静岡) 東明 (3) 東洋学園 鳥取城北 (鳥取) 長尾谷 浪速 (2) 奈良育英 (奈良) 日新 (東大阪市) 初芝立命館 阪南大学 (3) 東大阪大学敬愛 宮崎日本大学 (宮崎) 明浄学院 (2) ルネサンス大阪 (2) 和歌山工業高等専門学校

校長先生のメッセージ

校長の末田美幸です。よろしくお願いいたします。

翼中学校は、「自分を大切に」「まわりの人を大切に」「授業を大切に」の、この3つを大切にしています。そして、「規範意識の確立」を基盤として、日々の授業、学校行事、学年・学級活動、部活動等において、積極的に取り組んでいます。今後も大切な歴史と伝統を受け継ぎ、さらにパワーアップしていきたいと思っております。そして、教職員が「チーム翼」として、力を合わせて学校力の向上を図ってまいります。

運営に関する計画

● 計画のエッセンス

問題解決力を育成するため、以下の取り組みを行います。

- ①コミュニケーション能力の向上
- ②基礎学力・学習習慣の定着
- ③時間を守る生活習慣の徹底
- ④生徒のチャレンジの機会の増加
- ⑤グローバル社会に対応した学力
- ⑥自己のアイデンティティの確立
- ⑦基礎体力の向上
- ⑧外部の人材や資源の積極活用
- ⑨学校の信頼度の向上
- ⑩時代の変化に対応した学校改革

● 中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

- ・校内調査における「ルールやマナーを守って学校生活を行っている」の項目について、「あてはまる（どちらかといえば、あてはまる）」と答える生徒の割合を90%以上にする。
- ・保護者アンケートにおける「学校は状況に応じて家庭へ連絡や情報

提供を行っている」と答える保護者の割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・校内調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する生徒の割合を50%以上にする。
- ・年度末の校内調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を50%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・授業において学習端末を毎日使用した割合を増加させる。
- ・1人1台端末の環境を生かし、個別最適な学びと協同的な学びの実現のため教職員の校内研修を毎学期行う。

「特色ある学習活動」および「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

● キャリア教育

地域の方々、高等学校・専修学校の協力を得て、職場体験、出前授業等のキャリア教育を実施しています。現在の仕事につくまでのお話を伺い、実際の職場で体験を行うこと、高等学校や専修学校の先生による専門的で特色のある授業を体験することが、生徒たちにとって良い刺激になって、将来のことを考えるきっかけとなっています。生徒たちが今の自分を見つめ、将来を考えることができるようなキャリア教育を計画的・総合的に進めています。



家庭・地域等との連携

● ボランティア清掃

「自分たちが暮らす街を美しく！」を合言葉に、毎年、生徒たちがそれぞれの地域に分かれて、地域の方々と協力してボランティア清掃を行っています。昨年度は、地域にある学校園とも協力して、大規模な清掃活動を行うことができました。これからも地域の方々との世代を超えた交流を行ってまいります。



特色ある学習活動

● 部活動の充実

本校では多くの生徒が部活動に参加し、精神的に取り組んでいます。また、多くの部活動で、様々な大会や催し物に参加し、素晴らしい結果を残すなどの活躍をしています。



家庭・地域等との連携

● 自主学習会 (元気アップ学習会、放課後学習会)

校内では水曜日を除くほぼ毎日、放課後学習会と「学校元気アップ地域本部事業の取組」で、図書室・学習室を利用して学習会を行っています。長期休業中の学習会と合わせて生徒たちが自主的に学ぶ場として活用されています。

校外でも元気アップ地域本部事業の取組として、地域の会館を会場として土曜日自主学習会を開催しています。大学生や地域の方にも参加していただき、学習を通じて交流することは、学習への意欲を高める良い機会となっています。

